

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

(共通授業)

項目	共通	対象学年	3年	場所	学習室7
テーマ	新型コロナウイルスの現在とこれから				
講師	長尾和宏(長尾クリニック)				
<p>講義内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ウイルスは人間が広めている ② ほとんどの人が自然免疫で治っている ③ 特に高齢者は自然免疫を強化しましょう ④ 食事・運動・睡眠の良いバランスが免疫力向上のポイント ⑤ 食事もいろいろな種類を！ ⑥ 歩くと免疫能が上がる！ ⑦ 『ステイホーム症候群』になっていませんか？ ⑧ 『シャムズ』= <コロナこわいこわい病>になっていませんか？ ⑨ ウイズコロナの時代、ウイルスや細菌と共存し、自然免疫でやっつける ⑩ 近隣のすぐ電話で相談のできる『かかりつけ医』を持ってください おかしいと思えば、即、連絡！ いい医療につなげることも重要です 					
<p>講師からのメッセージ</p> <p>ウイルスから身を守るには、よく動き、よく食べ、よく寝ること。 そして笑って過ごすこと。 これらを実践していきましょう！</p>					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

(共通授業)

項目	共通授業	対象学年	3年	場所	
テーマ	高齢者の生活と人工知能				
講師	甲南大学 知能情報学部 教授田中雅博				
<p>講義内容</p> <p>人工知能は、私たちの生活の中に急速に入り込んできました。専門家たちが、作る側から人工知能を語ることは多いのですが、一般市民、特に、高齢者にとって、それは漠然と、将来に対する不安を煽られることはあっても、具体的なイメージが湧くものではないかもしれません。</p> <p>この講義では、講師自ら、高齢者の立場に立ち、今どんなものが使えるのか、これからどんなものが使えるようになってくるのかという視点から、一緒に考えたいと思います。</p> <p>講師は、甲南大学で「社会弱者のための AI ボット」というプログラムを立ち上げており、高齢者や身障者などのために人工知能を役立てる方法を探っています。</p>					
<p>講師からのメッセージ</p> <p>今回は、あらかじめビデオを収録し、それを視聴していただく、オンデマンド形式の講義となりました。十分、お話が通じるかどうか自信はありませんが、わかりやすさを優先して講義を組み立てました。</p>					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

(共通授業)

項目		対象学年	3年	場所	学習室7
テーマ	「ニュースの見方」～自分がどう読み解くか				
講師	元読売新聞記者 川口 眞司				
<p>講義内容</p> <p>今や SNS 全盛時代。その中でマスコミ、特に新聞の存在価値はどこにあるのか。裏側にあるものは何か。自分で見極めることが重要になってきている。</p> <p>① 新型コロナウイルス問題 どこまで情報は役に立ったか。報道姿勢に問題はなかったのか。</p> <p>② 安倍・前総理の辞任表明問題 なぜマスコミはスクープできなかったのか。記事に何を読み解くべきか</p> <p>③ 特ダネの必要性和記者の行動 特ダネは新聞の命で、読者を引きつけるもの。そのために記者は動く。</p> <p>④ 虐待死など被害者の実名、写真報道について なぜ、実名、顔写真付きで報道するのか。必要はあるのか。</p> <p>⑤ 阪神大震災報道について 震災を伝え続けることの意義と使命と。</p> <p>⑦ 「今が人生の本番」と思う生き方 ニュースとは新しいもの。人生も日々そう考えよう。</p>					
講師からのメッセージ					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

(共通授業)

項目		対象学年	3年	場所	学習室 7
テーマ	薬とのつきあい方				
講師	神戸学院大学薬学部 教授 福島 昭二				
講義内容					
<p>薬の服用にあたって、知って欲しいこと、注意して欲しいことを実例を挙げながらお話します。また、飲みやすくする方法や、薬同士や飲食物との飲み合わせについても話し、さらに、なぜ薬の効き方や副作用の出方が個人ごとに違うのかについて考えます。</p>					
講師からのメッセージ					
<p>講義が少しでも皆さんのお役にたてればと思います。また、講義を聞いて、薬剤師に相談してみようと思ってもらったら嬉しいです。</p>					